

令和 7 年度

第 4 回東員町シニアクラブ連合会理事会 議事録

実施日時	令和 7 年 10 月 28 日（火） 9:30～10:20
実施場所	ふれあいセンター会議室 1
参加状況	出席 / 合計 30 名（理事 28 名・事務局 2 名）
1. 会長挨拶 来年度計画、予算についてしっかり審議していきたい。よろしくお願いします。 2. 報告事項 (1) 令和 7 年東員町シニアのつどいについて [P.1] 日 時：令和 7 年 9 月 25 日（木） ※当日の「写真データ」ご希望の方は USB をご持参ください。 ・写真サークル写遊人作成の動画を放映。 ・延べ 368 名と多くの方が参加された。前年より 30 名増。表彰式では、長年に亘りシニアクラブの発展に寄与された 2 名の会員に会長から表彰状の授与、芸能の部では、カラオケ 14 組、演芸 6 組が出演、出演者数は昨年より減少したが、大盛況で無事に終えることができた。 ・共同募金運動では 13,963 円の募金をいただいた。（前年より 3,401 円増加） ・来年度開催に向け、理事の皆さまから意見をいただきたい。 ・企画委員会での反省点…楽屋に早くお越しいただいた場合に混雑し、男女が一緒の部屋になっていたことなど、楽屋の着替え環境に不満があった。花束を持ってこられた人が見え、その対応がうまくできなかったと受付担当から聞いた。 基本的には花束はなしとし、受付対応方法を検討する。 意見・質問 ・受付担当時間が決められていたが、受付時間外にも来られる方がいるので、開催時間最後まで受付担当者を配置した方が良いのではないか。 ・動画以外にも写真などを USB データでもらえるのか。 →USB をお持ちいただければ写真（全体、出演者別等）お渡し可能。 (2) 三重県文化作品展及びすこやかライフ三重のつどいについて ・三重県文化作品展…令和 7 年 10 月 15 日（水）～10 月 21 日（火） お気に入り作品投票上位 6 名+90 歳以上の出展者 1 名	

- ・東員町から2名の方が入選

城山一丁目の中野恭二さん入選、六把野新田の南部たかさんが90歳以上の長寿賞と入選の2つ受賞。

- ・すこやかライフ三重のつどい…令和7年10月17日（金）には役員3名が参加

※出展や出演の様子を社協HPに掲載予定です。ぜひご覧ください。

3. 協議事項

(1) 令和8年事業計画（案）について [P.2]

- ・シニアクラブが1番に目指すものは「いつまでも元気であるために、楽しくクラブ活動を行う東員町シニアクラブ連合会」とし①～③は元気に楽しく過ごすために行うこと、④～⑥は周りの方にも働きかけ、シニアクラブの活動を通して関係を深め、また新しい会員が増やしたい思いがある。
- ・イベント時の施設使用料、シニア通信発行手数料の上昇で5万3千円増。
- ・健康づくり生きがいつくり事業は、恒例行事のグラウンドゴルフ大会、文化作品展、シニアのつどいを継続。趣味や特技を活かす講座はスポーツ大会なども取り入れ内容を検討していく。今年度城山で実施した世代間交流事業は他地区での開催も検討し継続。
- ・1自治会1クラブの設置の推進を引き続き行っていく。

(2) 令和8年度予算&行政への政策提言・行動（案）について [P.3～6]

- ・令和7年度に比べ補助金額10万9,000円増額しているのは下記のため。
 - ① 事業費増加
(会場使用料、シニア通信発行手数料高騰、県老連芸能大会用大型バス代高騰のため)
- ・県老連会費は今年度の会員数1,761名のため1,760名×100円＝176,000円
- ・補助金交付基準では記念品は補助対象外。
 - ➡理事会での承認を受けた。
- ・東員町の補助金について
- ・各地区4万円＋会員割が一人500円出ている。4万円のうち、「サロン助成金」とは何か。申請時にこの名目はないと思う。会員が交流するための事業に使っていると予想されるが、どのように使われているのか。
- ・例えば花の植え付けとか、奉仕活動、地域サロン等に活用させていただいている。暑い時期は水分やお菓子など、花の植え付けでは花の水やり回数を少なくするためにマルチシートを活用。会費含め、地域に還元できていると思う。その他には、備品購入、カフェに1万円、グラウンドゴルフに2万円、補助金を活用している。保険については、民間の保険会社でボランティアの方対象で加入

している。

- ・活動時に会員から毎回 100 円を徴収、加えて補助金の一部を活用している。いきいき体操の後にゲームをする場合、ゲームの時の経費として、景品のティッシュペーパーや飲料を購入している。
- ・基本的に 1 クラブに 4 万円、それから会員 1 人当たり 500 円という補助がある認識。「サロン」「均等割」などの区別はないと思う。役場の監査にも影響はないという認識。あくまでも予算計上のための名目に過ぎない。
- ・町の基準にも「サロン助成金」の名目はない。
→健康長寿課に確認。

重要

検討事項 県老連脱退について

メリット

- ・支出の部 事業費の一部、負担金が不要になるため、役員研修会等、他事業に運用できる。会費・大会参加バス代等の支出削減が可能。
- ①県老連クラブ文化作品展 10,000 円
- ②県老連クラブ福祉芸能大会 129,000 円
- ③県老連クラブ会費 100 円×1,760 名=176,000 円 計 315,000 円

デメリット

- ・県老連機関誌（年 2 回）、研修等による情報提供の機会減少。
 - ・すこやかライフ三重老人クラブ大会及び芸能大会、文化作品展及びに全国健康福祉祭ねりんピック美術展参加不可。
 - ・全国老人クラブ連合会 老連専用「行事保険」に加入できなくなるため、他で加入を検討する必要がある。
- ★企画委員会…今理事会で結論は出せないが、予算としては今年度も例年通り計上し、もし脱退した場合、桑名市やいなべ市等の近隣市町との関係もあるため、理事の意見を聞きたい。

意見

- ・県行事に参加するための費用が大きい。会員から「以前はグラウンドゴルフ大会などで飲み物やゴミ袋などの参加記念品がもらえ、とても嬉しかった」との意見があった。会員にメリットがあるような計画、会員に還元できるような予算の活用を検討すべき。県老連からの情報については、HP 等で代替可能。理事や事務局が協力すれば、東員町シニアクラブに役立つ情報、会員が喜んでいただける催し物や計画のためになる。
- ・昨年、予算が足りないため会費を 200 円に値上げ。値上げしてまでシニアクラブに入る必要性、メリットを考えると、県老連に無理に加入する必要はないのではないか。
- ・芸能大会、美術展などは出展するメリットはあまり無いのではと思う。保険に

については、今保険会社も豊富で各団体で加入も可能だと思う。デメリットの部分は多分解消できると思う。

- ・ メリット、デメリットは微妙だが、一度、挙手制で脱退希望と継続希望で、理事の考えや気持ちを確認するのはどうか。
- ・ 6年間役員をした時、女性部会は会議や研修が何回かあった。会長さんはじめ、たくさん会議に出席するのは大変だと思う。東員町は桑員郡として役員担当が隔年のため、会議等で話を聞いても1年間の情報がわからない。当時、会議時にも伝えたが、隔年ではなく、せっかく県老連に加入しているならば、毎年出席したいと思った。しかし会議や研修へ出席する負担は大きい。本当に迷っている。
- ・ 多数が脱退に前向きだが、理事の意見だけで決定は難しい。各地区で会員の意見を理事が取りまとめ、次回理事会時に報告。決定は次回に持ち越し。

決まったこと

⇒令和7年度事業計画（案）、予算（案）ともに、提案通り町に提出すると承認が得られたのでこの案で進め、東員町へ予算概算要求を取りまとめる。

その他

- ・ 特殊詐欺防止演劇&安全運転講習への参加呼びかけ（理事は参加してもらう）
- ・ 元気ごはんお料理教室（10部）、お菓子作り調理実習（20部）配布。参加者募集中。
- ・ 11月5日（水）グラウンドゴルフ大会出場者集合時間9：00～9：20の間。当番集合時間8：30 当番地区の確認（長深・中上・東3・城1・城2・城3）
- ・ チラシ配布希望枚数の確認、集計。
- ・ チラシ等配布物は会員全員もしくは会員世帯数に配布も検討してはどうか。大人数に案内したい場合は少々コストがかかっても印刷、配布すべきではないか。
→印刷コストも踏まえ、周知方法を検討する。